湊屋だより

ホームページ　http:/www.minoji minatoya

平成31年4月号
No. 48

ようこそ、ようこそ…。

普段何気なく私達はこの言葉を使うけれど、俳僧足立句公氏いわく、それなりに意味があると説く。

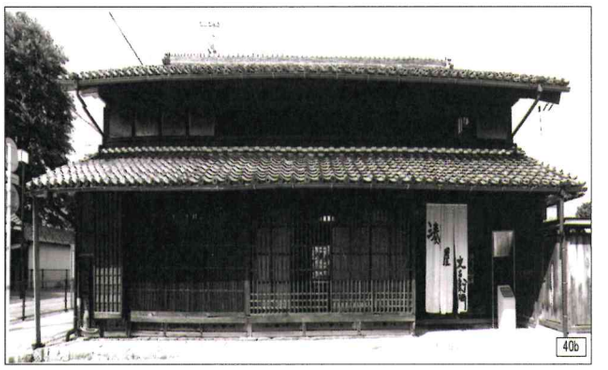
この言葉を発した人は、江戸時代出雲に住む因幡の源左という人らしい。彼はとても信心深く逢う人ごとにようこそようこそと挨拶をした。「こんにちは」「やあやあ」「まあまあ」「いかがですか」という意味が込められている。この言葉の発音は、顔を笑顔にしてくれる。

湊屋１０周年

おかげさまとこの五月で１０周年です。理屈ぬきにめでたい１０周年でございます。その大きな区切りをつけまして、次へと進めさせていただきます。

オープン当初は、やみくもに試行錯誤の繰り返しでした。これぞと思うものにしがみついて動いていくうちに、色々見えてくるものです。その方向性が確かと掴めるようになった今日、あとは静かに持続するのみです。その中にも、湊屋としての使命を果たすべく緊張感は忘れてはなりません。

多勢の皆様に支えられていただきまして、１０周年を迎えましたことに感謝する私達湊屋スタッフメンバーです。ありがとうございます。



湊屋トピック

湊屋でしか味わえない、湊屋らしい催しにご参加ください。

問合せ・申込　湊屋 080-4224-3733

百人一首お坊さんの歌 Ⅱ

「中世から近現代の文化芸術への懸け橋となったお坊さん達のお話」

講師　愛知県かるた協会会長　伊藤秀男

昨秋に続き、百人一首の お坊さん を取り上げます。
2回も続けて取り上げるのは、それだけお坊さんの歌がすごいのです。

百人一首の100首の歌は、大別すると、
藤原定家に代表される専門歌人の縁りに縁った歌、
抑圧された環境の中で花開いた 女性歌人の歌、
悲劇的な天皇の歌、 忘却はて夭折した貴公子の歌、
そしてお坊さんの歌です。

お坊さんの歌は線香の匂いがするなどと思ったら とんでもない間違いです。たまたま実家がお寺だったからお坊さんになったという人はいません。　基本的に奈良時代、平安時代のお坊さんは妻帯はしません。 つまり世襲では無いのです。

百人一首のお坊さんは一般的に14人だと 言われています。
当時は、人生の終わり頃には多くの人が出家しました。
特に有力な貴族は来世への幸せを祈って出家し、
法名を名乗りました。だから実際には14人より多いのですが、
言い方は悪いのですが、かけこみでお坊さんになった人を
除くと14人くらいになります。
蝉丸や猿丸太夫など、位等をあいまいな表現にするのは、
お坊さんか隠者かわからない人がいるからです。

14人の出自をみると、7人は貴族の出身です。
天皇家の子孫も3人います。武士の出身が1名です。
後は隠者がどうか不確かな人が3人です。

彼らは、人生の出世・栄達とは無縁の生き方をしましたから、
実に冷静に世の中を、人の心を詠んでいます。
その深さは、室町時代の雪舟や千利休にも響きました。
また江戸時代には芭蕉が彼らを追います。

明治大正昭和を若く生き抜いた孫の歌人、若山牧水の歌は　良暹(りょうせん)法師の
「さみしさにやどを立ち出てながむればいづこもおなじ秋の夕暮れ」を連想させます。

近現代の文学に最も大きな影響を与えた点では、藤原定家や紫式部・清少納言・和泉式部等に匹敵するのではないでしょうか。 それにしても、前記4名ほど語られることが少ないように思います。

今回は 寂連、良暹(りょうせん)法師 を中心に語りたいと思います。

前回出席されなかった方も気軽にお越しください。今回だけ単独でも充分にお楽しみいただけると思います。

日時 ： 4月17日（水）午前10時～　場所：湊屋学習室（起字堤33-1）
会費 ： 2,500円（食事付）　予約 ： 080−4224−3733　（水土日営業日）

湊屋　10周年記念行事

５月になりますと、湊屋１０周年です。
おかげ様とその１０年の存在感を表し、この地に確かと輝き、使命感をはたす湊屋・・・・。とても目出度いことでございます。
１０周年を祝福していろいろとイベントを計画させていただきました。　どうぞ一緒に祝ってくださいませんか。
大勢様のご参加をお待ちしております。

5月11日（土）　～　5月26日（日）

俳画・俳僧
「足立句公の世界」
展示

湊屋学習室に於いて

5月１１日（土）　11時～
記念セレモニー
記念弁当　2,000円　　お弁当のお持ち帰り予約も賜ります。

5月１８日（土）10時～
餅つき大会
春の香りのする 草もちを搗いて、あんこ、きな粉で１０周年を賞味しましょう。
参加費　1,000円

5月２６日（日）11時30分～
おごそかに１０周年を語る
高膳で祝い御膳を用意し、
静粛なる宴を込めた午餐です。
参加費　3.000円　10名様限定

ご予約下さい。　予約先　080-4224-3733（湊屋倶楽部・水土日営業日）

ハーブ演奏会
日本の唱歌　童話など
日時：6月1日（水）AM11：30～
参加費：3,500円（食事付）

湊屋の教養講座
家庭人としての鴎外と漱石
日時：6月19日（水）AM10：30～
参加費：2,500円（食事付）